



日立機材<9922>、米カーライル・グループと組みMBOで株式を非公 開化



日立機材は、MBO（経営陣による買収）で株式を非公開化すると発表した。米投資ファンドのカーライル・グループと共同でTOB（株式公開買い付け）を実施し、自己株式を除く全株式の取得を目指す。買付代金は最大で292億円。非上場化したうえで抜本的な改革を実施し、迅速な意思決定が行える体制を整える。

TOB主体はカーライル・グループ傘下のファンドでCKホールディングス（東京都千代田区）。日立機材は、親会社である日立金属から同グループとの協働を推奨されMBOが有効と判断した。短期的な利益変動に縛られない積極的な海外展開を推進する。

買付価格は1株あたり1600円で、公表前営業日の終値1180円に対して35.59%のプレミアムを加えた。買付予定数は1830万4026株で、下限は1220万2700株（自己株式を除く全株式の3分の2に相当）。買付期間は2015年2月4日から3月18日まで。決済の開始日は3月25日。